

「自己資本の構成に関する開示事項」

【連結：平成25年12月末】

(単位：百万円)

項目	経過措置による 不算入額	国際様式の 該当番号
<b>普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目 (1)</b>		
普通株式に係る株主資本の額	384,061	1a+2-1c-26
うち、資本金及び資本剰余金の額	21,500	1a
うち、利益剰余金の額	371,130	2
うち、自己株式の額( )	8,569	1c
うち、社外流出予定額( )	-	26
うち、上記以外に該当するものの額	-	
普通株式に係る新株予約権の額	215	1b
その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	-	73,869 3
普通株式等Tier1資本に係る調整後少数株主持分の額	-	5
経過措置により普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	9,060	
うち、少数株主持分等に係る経過措置(自己資本比率改正告示附則第6条第1項)により普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額	9,060	
普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額 (イ)	393,338	6
<b>普通株式等Tier1 資本に係る調整項目 (2)</b>		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	-	1,695 8+9
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	-	- 8
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	-	1,695 9
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	- 10
繰延ヘッジ損益の額	-	3,302 11
適格引当金不足額	-	- 12
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	- 13
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	- 14
前払年金費用の額	-	- 15
自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	- 16
意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	- 17
少数出資金融機関等の普通株式の額	-	- 18
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	- 19+20+21
うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	-	- 19
うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	-	- 20
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	- 21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	- 22
うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	-	- 23
うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	-	- 24
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	- 25
その他Tier1 資本不足額	-	- 27
普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額 (ロ)	-	- 28
<b>普通株式等Tier1 資本</b>		
普通株式等Tier1 資本の額((イ) - (ロ)) (ハ)	393,338	29
<b>その他Tier1 資本に係る基礎項目 (3)</b>		
その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	31a
その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	31b
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-	32
特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	-	
その他Tier1 資本に係る調整後少数株主持分等の額	2,227	34-35
適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	33+35
うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	-	33
うち、銀行の連結子法人等(銀行の特別目的会社等を除く。)の発行する資本調達手段の額	-	35
経過措置によりその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	-	
その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (ニ)	2,227	36
<b>その他Tier1 資本に係る調整項目</b>		
自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	-	- 37
意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	- 38
少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	- 39
その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	- 40
経過措置によりその他Tier1 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	-	
Tier2 資本不足額	-	42
その他Tier1 資本に係る調整項目の額 (ホ)	-	43
<b>その他Tier1 資本</b>		
その他Tier1 資本の額((ニ) - (ホ)) (ヘ)	2,227	44
<b>Tier1 資本</b>		
Tier1 資本の額((ハ) + (ヘ)) (ト)	395,565	45

「自己資本の構成に関する開示事項」

【連結：平成25年12月末】

(単位：百万円)

項目	経過措置による 不算入額	国際様式の 該当番号
<b>Tier2 資本に係る基礎項目 (4)</b>		
Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	
Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	46
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	-	
特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	-	
Tier2 資本に係る調整後少数株主持分等の額	524	48-49
適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	47+49
うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	-	47
うち、銀行の連結子法人等(銀行の特別目的会社等を除く。)の発行する資本調達手段の額	-	49
一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	11,425	50
うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	410	50a
うち、適格引当金Tier2 算入額	11,015	50b
経過措置によりTier2 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	53,578	
うち、その他の包括利益累計額に係る経過措置(自己資本比率改正告示附則第5条第2項)によりTier2資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額	53,578	
Tier2 資本に係る基礎項目の額(チ)	65,528	51
<b>Tier2 資本に係る調整項目</b>		
自己保有Tier2 資本調達手段の額	-	52
意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	53
少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	54
その他金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	55
経過措置によりTier2 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	-	
Tier2 資本に係る調整項目の額(リ)	-	57
<b>Tier2 資本</b>		
Tier2 資本の額((チ) - (リ)) (ヌ)	65,528	58
<b>総自己資本</b>		
総自己資本の額((ト) + (ヌ)) (ル)	461,094	59
<b>リスク・アセット (5)</b>		
経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額	1,695	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)に係るものの額	1,695	
リスク・アセットの額の合計額(ヲ)	2,976,040	60
<b>連結自己資本比率</b>		
連結普通株式等Tier1 比率((ハ) / (ヲ))	13.21%	61
連結Tier1 比率((ト) / (ヲ))	13.29%	62
連結総自己資本比率((ル) / (ヲ))	15.49%	63
<b>調整項目に係る参考事項 (6)</b>		
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	40,355	72
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	354	73
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	74
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	2,418	75
<b>Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (7)</b>		
一般貸倒引当金の額	410	76
一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	562	77
内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	11,015	78
適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	16,394	79
<b>資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (8)</b>		
適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	-	82
適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	83
適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	-	84
適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	85

「自己資本の構成に関する開示事項」

【単体：平成25年12月末】

(単位：百万円)

項目	経過措置による 不算入額	国際様式の 該当番号
<b>普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目 (1)</b>		
普通株式に係る株主資本の額	374,847	1a+2-1c-26
うち、資本金及び資本剰余金の額	21,436	1a
うち、利益剰余金の額	361,980	2
うち、自己株式の額( )	8,569	1c
うち、社外流出予定額( )	-	26
うち、上記以外に該当するものの額	-	
普通株式に係る新株予約権の額	215	1b
評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	-	73,658
経過措置により普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	-	
普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額 (イ)	375,063	6
<b>普通株式等Tier1 資本に係る調整項目 (2)</b>		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	-	1,686
うち、のれんに係るものの額	-	- 8
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	-	1,686
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	- 10
繰延ヘッジ損益の額	-	3,302
適格引当金不足額	-	- 12
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	- 13
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	- 14
前払年金費用の額	-	- 15
自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	- 16
意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	- 17
少数出資金融機関等の普通株式の額	-	- 18
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	- 19+20+21
うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	-	- 19
うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	-	- 20
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	- 21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	- 22
うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	-	- 23
うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	-	- 24
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	- 25
その他Tier1 資本不足額	-	27
普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額 (ロ)	-	28
<b>普通株式等Tier1 資本</b>		
普通株式等Tier1 資本の額((イ)-(ロ))(ハ)	375,063	29
<b>その他Tier1 資本に係る基礎項目 (3)</b>		
その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	31a
その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	31b
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-	32
特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	-	
適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	33+35
経過措置によりその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	-	
その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (ニ)	-	36
<b>その他Tier1 資本に係る調整項目</b>		
自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	-	- 37
意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	- 38
少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	- 39
その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	- 40
経過措置によりその他Tier1 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	-	
Tier2 資本不足額	-	42
その他Tier1 資本に係る調整項目の額 (ホ)	-	43
<b>その他Tier1 資本</b>		
その他Tier1 資本の額((ニ)-(ホ))(ヘ)	-	44
<b>Tier1 資本</b>		
Tier1 資本の額((ハ)+(ヘ))(ト)	375,063	45

「自己資本の構成に関する開示事項」

【単位：平成25年12月末】

(単位：百万円)

項目	経過措置による 不算入額	国際株式の 該当番号
<b>Tier2 資本に係る基礎項目 (4)</b>		
Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	
Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	46
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	-	
特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	-	
適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	47+49
一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	7,962	50
うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	-	50a
うち、適格引当金Tier2 算入額	7,962	50b
経過措置によりTier2 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	53,206	
うち、評価・換算差額等に係る経過措置(自己資本比率改正告示附則第5条第2項)によりTier2資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額	53,206	
Tier2 資本に係る基礎項目の額 (チ)	61,169	51
<b>Tier2 資本に係る調整項目</b>		
自己保有Tier2 資本調達手段の額	-	52
意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	53
少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	54
その他金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	55
経過措置によりTier2 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	-	
Tier2 資本に係る調整項目の額 (リ)	-	57
<b>Tier2 資本</b>		
Tier2 資本の額((チ) - (リ)) (ヌ)	61,169	58
<b>総自己資本</b>		
総自己資本の額((ト) + (ヌ)) (ル)	436,232	59
<b>リスク・アセット (5)</b>		
経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額	1,686	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)に係るものの額	1,686	
リスク・アセットの額の合計額(ヲ)	2,944,201	60
<b>自己資本比率</b>		
普通株式等Tier1 比率((ハ) / (ヲ))	12.73%	61
Tier1 比率((ト) / (ヲ))	12.73%	62
総自己資本比率((ル) / (ヲ))	14.81%	63
<b>調整項目に係る参考事項 (6)</b>		
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	39,904	72
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	320	73
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	74
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	75
<b>Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (7)</b>		
一般貸倒引当金の額	-	76
一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	164	77
内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	7,962	78
適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	16,438	79
<b>資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (8)</b>		
適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	-	82
適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	83
適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	-	84
適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	85